

富山市政に光を!!

蛍の後援会ニュース
第6・号 2017.7月



2017年6月定例議会を終えました。

補欠選挙当選後から、通算3回目を終えて

より踏み込んだ質問を行い、市政に繋げていけるよう精進します。

30分1問1答方式で「地域医療・地域介護」について行いました。

今、国の方針として「施設」の介護・療養から

「地域」「在宅」の介護・療養へと移行が始まっています。

自治体が地域のニーズ、特徴に応じたサービスを提供する事により、充実を図ります。

その一方で、共働き世帯が多い富山でも課題が残っています。今後、施設の病床数が減れば、在宅での介護・療養が求められていきます。その時にきちんとサービスを受けられる体制作りがより一層必要です。

新しく総曲輪小学校跡地に「まちなか診療所」が開設されましたが、その周知が今後も必要であり、地域とどうむすびつけていくのか、ということで取り上げさせて頂きました！



【質】まちなか診療所について。主治医の往診サポートとは具体的にどのような状況や連携を想定しているのか。

【答】（福祉保健部長）

主治医が一時的に不在になる場合に事前に情報提供を頂き、往診の代行をする。

病院等から在宅療養へ移行する際に、訪問対応できる医師が身近にいないケースでは、病院等と連携を取り、まちなか診療所が診療を行う。

今後、主治医が体調不良で訪問診療継続困難なケースなど主治医だけでは難しいケース、終末期において高頻度の訪問が必要なケース等が起こりうる為、地域の主治医、医療介護関係者、地域包括支援センターと情報共有し連携に勤めたい。

【質】終末期においては緩和ケアの他、医療機関と訪問サービスの連携や、ご本人やご家族の意思を尊重した対応が大事であり、きめ細やかなサービスを提供する中で、主治医と副主治医といったサポートもより重要となりえる。

これらの対応について富山市としてまちなか診療所の位置づけはどのように考えているか。

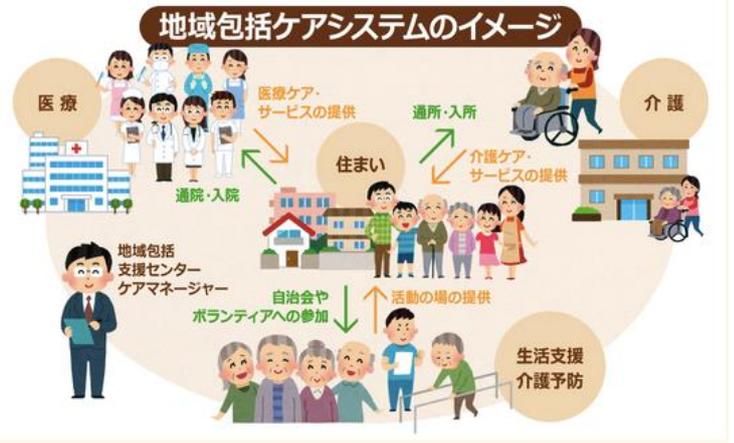
【答】（福祉保健部長）

終末期医療については、1人で訪問診療を行っている地域の主治医にとって診療の頻度が高く、時間が不規則になる等大きな負担となる。

地域に訪問診療を行う医師がいない患者さんは、在宅療養を諦めるしかないという課題があることから、まちなか診療所では24時間、365日の診療で地域の主治医との連絡を密に取り、在宅支援、終末期の在宅ケアの強化に取り組んでいる。

また、医療や介護の専門の方の他に、多くの人に在宅医療の周知、取り組みも必要なので、まちなか診療所の医師が介護支援専門員等に講演を行った。今後も出前講座や研修会を通して周知していきたい。

まちなか診療所（まちなか総合ケアセンター内）



【会派光の賛否状況】※満場一致でなかったものを中心に掲載

《議員提出議案》

(会派) (全体)

第 13 号 『「改正組織犯罪処罰法」の廃止を求める意見書』 ⇒ 賛成 ⇒ 否決

第 14 号 『政務活動費不正取得の全容を解明し不正根絶を誓う決議』 ⇒ 賛成 ⇒ 否決

《請願》

第 6 号 『一般質問における持ち時間の議員個人への割当てを求める請願』 ⇒ 賛成 ⇒ 否決

第 7 号 『小中学校普通教室へのエアコン設置早期実現を求める請願』 ⇒ 賛成 ⇒ 否決

第 5 号 『「組織的犯罪処罰法改正案」に反対する意見書採択を求める請願』

※第 5 号については、上野と島で意見が割れたため、各自の意志を尊重することとし、

賛否を会派で統一せず、分けました。

⇒ 上野賛成、島反対 ⇒ 全体否決

※詳しくは、市役所HPや議会だよりをご覧ください。

疑問・質問・ご意見等は、遠慮なく会派光控室（議会事務局 076-443-2157 経由）まで、お寄せ下さい。

※市政報告会や意見交換会等の開催のご希望があれば、併せてお聞かせ願えれば幸いです。

★日常の一コマ★

議会終了後には、黒部などへ視察・研修にいき
プライベートでは7月に誕生日を迎えて

「32歳2児のママ」から「33歳2児のママ」になりました。

「えんとつ町のプペル展」を子ども達と鑑賞もしてきました。

7月後半や8月にも研修や視察を控えより一層、市政に反映できるようにパワーアップしていきたいと思ひます。



『子ども達の未来のために、あなた自身の未来のために、あなたの声を届けます』



代表

上野ほたる

33歳、2人の子どものママ

【プロフィール】

富山市生まれ 33歳。夫と2人の子供の4人家族。日々子育ても奮闘中。
富山大学附属中学校、富山高校を卒業。H28.10月迄介護施設に事務職として勤務。
広田地区在住。子供の時は五番町校下在住。中学・高校時代は剣道部。
バイクレース観戦好きが高じてオフィシャル経験あり。現在もバイクツーリングが趣味。

< 蛍の後援会資料 >

富山市政に光を！

LINE@

でお友達になってね ↓

